

事後評価書

平成28年3月31日

計画の名称		社会資本総合整備計画（地域住宅計画（秋田県大仙市地域））														
計画の期間		平成23年度 ～ 平成27年度（5年間）					交付対象		大仙市							
計画の目標																
「夢をもって暮らせる田園交流都市の住まいづくり」 ・まちづくりと一体となった住まいづくり ・地域とともに暮らす安全・安心な住環境づくり ・多様な居住形態やニーズに合った住まいづくり ・地域特性を踏まえた市営住宅の再構築 ・不良住宅空き家を除却することにより、また、空き建築物を活用することにより周辺住環境の改善を図る																
計画の成果目標（定量的指標）																
・公営住宅等の木造住宅の割合 ・市営住宅のバリアフリー化の割合 ・老朽化した公営住宅の割合 ・不良住宅空き家の除却数 ・空き建築物の活用数																
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値		備考				
										当初現況値 (H23年度)	中間目標値 (H25年度末)	最終目標値 (H27年度末)	※中間目標は任意			
① D I D地区を除く公営住宅等の木造住宅の割合 (木造公営住宅戸数/全市町村営住宅戸数)										96%		97%				
② 市営住宅の高齢者等のための設備がある割合										11%		12%				
③ 大仙市内における公営住宅等の管理戸数に対する耐用年数超過住宅戸数の割合										4%		3%				
④ 周辺住環境を悪化させている不良住宅空き家の除去数										0戸		48戸				
⑤ 空き校舎等の棟数に対する活用棟数の割合										0棟		2棟				
全体事業費		合計 (A+B+C)	165.0百万円	A	160.0百万円	B		C	5.0百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C)		3.6%				
事 後 評 価																
○事後評価の実施体制、実施時期																
事後評価の実施体制								事後評価の実施時期								
大仙市にて実施								計画期間終了年度末(平成28年3月31日)								
								公表の方法								
								市のホームページにて公表								
交付対象事業																
A 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)		事業内容・規模等		事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
1-A1-1	住宅	一般	大仙市	直接	市	公営住宅等整備事業		14戸 市営住宅の建替		H23	H24	H25	H26	H27	113.0	
1-A1-2	住宅	一般	大仙市	直接	市	公営住宅等ストック総合改善事業		144戸 長寿命型・居住性向上型計2団地							13.0	
1-A1-3	住宅	一般	大仙市	直接	市	公的賃貸住宅家賃低廉化事業		28戸 2団地							6.0	
1-A1-4	住宅	一般	大仙市	間接	個人	小規模住宅地区等改良事業		空き家再生等推進事業(除却)							18.0	
1-A1-5	住宅	一般	大仙市	直接	市	公営住宅等ストック総合改善事業(提案事業)		118戸 長寿命型・居住性向上型計2団地							1.0	
1-A1-6	住宅	一般	大仙市	直接	市	小規模住宅地区等改良事業		空き家再生等推進事業(活用)							9	
合計															160.0	
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
1-C1-1	住宅	一般	大仙市	直接	市	-	小規模住宅地区等改良事業	空き家再生等管理支援システム導入	大仙市						2.0	
1-C1-2	住宅	一般	大仙市	直接	市	-	公営住宅等整備事業	建替えに伴う移転補償	大仙市						3.0	
合計															5.0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
1-C1-1	不良住宅除却や空き家バンク制度等を推進するために空き家のデータベースを構築し、空き家再生等推進事業の管理の円滑な運営を図る。															
1-C1-2	市営住宅の建替で必要となる現入居者の移転費の助成を行い、市営住宅建替事業等の円滑な実施を図る。															

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
Ⅰ 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・市営住宅の建替えにより耐用年数を超過した戸数の割合を減らすことができた。 ・周辺住環境を悪化させている空き家、空き建築物を減らすことができた。			
Ⅱ 定量的指標の達成状況	指標①（D I D 地区を除く公営 住宅等の木造住 宅の割合）	最終目標値	97%	目標値と実績値 に差が出た要因	・当初計画時の現況値に対し解釈の誤りがあったため（当初現況値：96%→38%）
		最終実績値	41%		
	指標②（市営住 宅の高齢者等の ための設備があ る割合）	最終目標値	12%	目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値	12%		
	指標③（大仙市 内における公営 住宅等の管理戸 数に対する耐用 年数超過住宅戸 数の割合）	最終目標値	3%	目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値	3%		
	指標④（周辺住 環境を悪化させ ている不良住宅 空き家の除去 数）	最終目標値	48戸	目標値と実績値 に差が出た要因	・冬期間の除却数が目標より行われなかったため
		最終実績値	37戸		
	指標⑤（空き校 舎等の棟数に対 する活用棟数の 割合）	最終目標値	2棟	目標値と実績値 に差が出た要因	・空き校舎1校分のみ事業を実施したため
		最終実績値	1棟		
Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）		・効果促進事業等の実施により空き家対策に対する事業の推進、また、公営住宅においては建替事業等の円滑な実施を図ることができた。			
3. 特記事項（今後の方針等）					
・引き続き、夢をもって暮らせる田園交流都市の住まいづくりを目指し各目標に向けた住まいづくりを推進します。					

参考図面(地域住宅支援)

計画の名称	1 地域住宅計画（秋田県大仙市地域）		
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）	交付対象	大仙市

